

令和7年度

学校評価アンケート結果

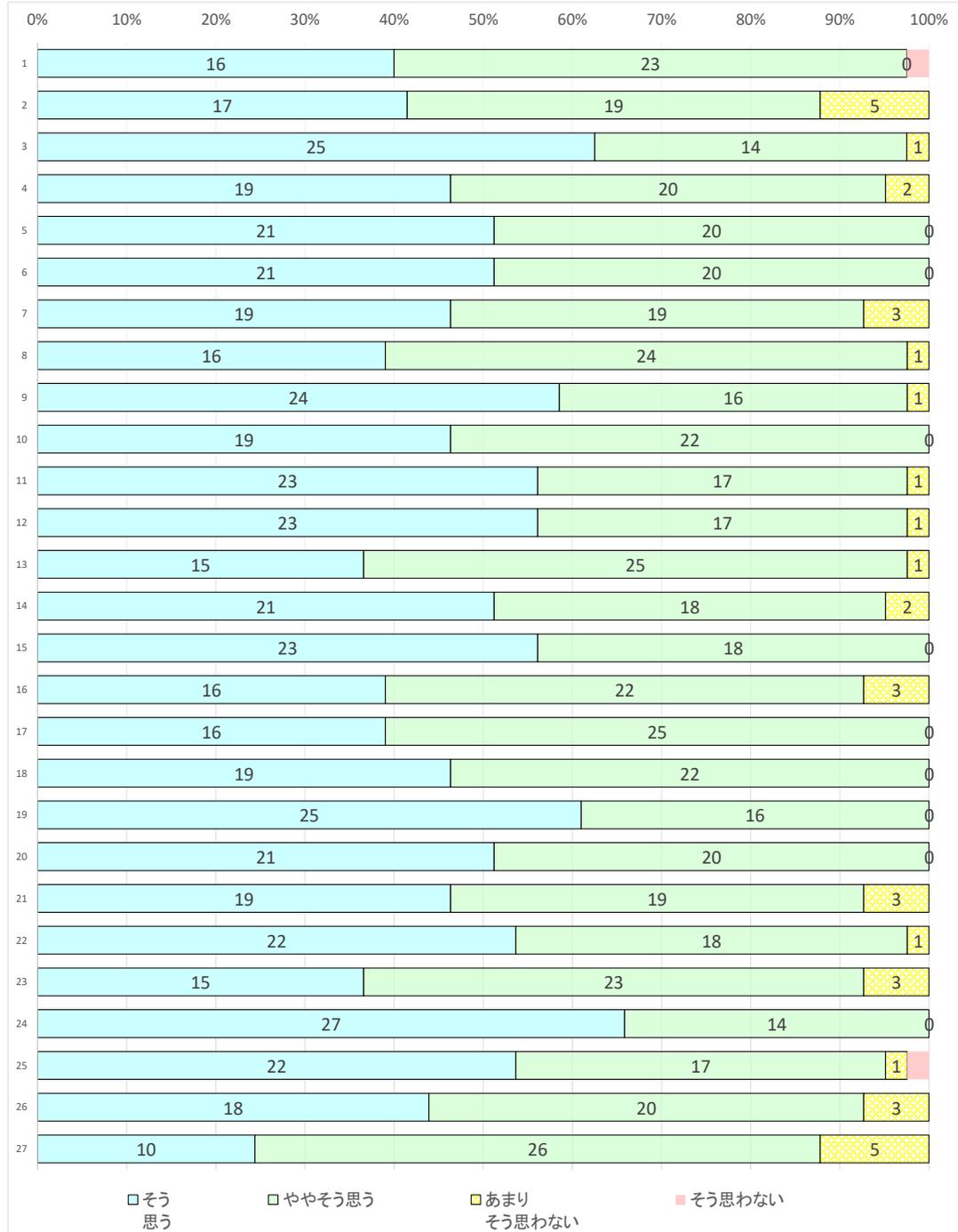
鹿児島県立鹿児島高等特別支援学校

目 次

職員結果	1
保護者結果	2
生徒結果	4
結果及び改善策	8
寄宿舍アンケート(最終)結果	10

令和7年度学校評価 最終アンケート【職員】 ※回答数41

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	合計
1	学校は、生徒の実態と社会のニーズを考慮し、観点別目標の設定や評価を行い、育成すべき資質・能力の向上を図っているか。	16	23	0	1	40
2	学校は、授業ミーティング等を活用して、毎時間の授業における個々の目標を明確にするとともに、内容や手立てなどを複数の授業担当者間で検討したり、共有したりして、授業改善に努めているか。	17	19	5	0	41
3	学校は、デュアルシステムや事業所見学等を通して、様々な職業等を知り、自分の職業適性や将来設計について考える機会をつくり、自分の適性に応じた進路選択、決定する力を育てているか。	25	14	1	0	40
4	学校は、学校生活や社会生活の基盤となる基本的生活習慣を確立するとともに、規範意識の高揚を図っているか。	19	20	2	0	41
5	学校は、生徒一人一人の不安や悩みにも目を向け、生徒の内面に対する共感的理解をもって教師と生徒との信頼関係を築くことができているか。	21	20	0	0	41
6	学校は、自他の個性を尊重し、お互いの身になって考え、相手のよさを見付けようと努める生徒同士の関係づくりを進めているか。	21	20	0	0	41
7	学校は、職員間、家庭、関係機関等との連携を強化し、多様性のあるチームによる組織的・総合的な生徒指導を推進しているか。	19	19	3	0	41
8	学校は、生徒の考えや主体的活動が促される体験活動や交流及び共同学習を推進し、更なる向上心や積極的態度を育てることができているか。	16	24	1	0	41
9	学校は、勤労観・職業観を育成する視点や卒業後の就労につながる指導内容や指導方法を、1年次から3年次に段階的に設定する教育課程の編成に取り組んでいるか。	24	16	1	0	41
10	学校は、チャレンジシートを活用し、現場実習前後の目標設定や反省を的確に行い、生徒自らが就労に関する課題解決を図ろうとする意欲や態度を育成することができているか。	19	22	0	0	41
11	学校は、保護者への進路に関する情報提供を計画的に行っているか。	23	17	1	0	41
12	学校は、基本的な感染症対策を徹底し、安心安全な学習環境の確保に努めているか。	23	17	1	0	41
13	学校は、年間指導計画の作成、見直しを通して、各教科等の指導における道徳の指導内容の明確化を図り、全教育活動を通して道徳性を育成することができているか。	15	25	1	0	41
14	学校は、関係機関と連携し学年に応じた組織的・計画的「生と性健康教育」を推進し、生命と自他を尊重する調和のとれた人間性を養うことができているか。	21	18	2	0	41
15	学校は、交通安全や防災に関する指導などを行い、情報を基に正しく判断し、安全のための行動に結び付けることができるよう取り組んでいるか。	23	18	0	0	41
16	学校は、生徒が運動と自己の適性等に応じた「する・みる・支える・知る」の多様な関わり方とを関連付けることができる指導の充実を図っているか。	16	22	3	0	41
17	学校は、生徒の実態を多面的・総合的に把握し、選定した項目を関連付けて指導内容や指導方法を設定できているか。	16	25	0	0	41
18	学校は、生徒に共通する課題について、学級ごとに集団で指導を行ったり、必要な生徒に個別指導の時間を設定したりして、個々の課題解決を図る自立活動の指導に取り組んでいるか。	19	22	0	0	41
19	学校は、地域社会の期待に応える作業学習の在り方を探るとともに、企業への知的障害者雇用の更なる理解・啓発を図ることができているか。	25	16	0	0	41
20	学校は、高等学校の特別支援教育推進のため巡回相談の充実や研修会の実施に努めているか。	21	20	0	0	41
21	学校は、学校HP、ブログを積極的に更新し、地域への最新の情報提供に努めているか。	19	19	3	0	41
22	学校は、生徒理解や指導力の向上を目指した研修を行っているか。 (今年度予定：生徒指導部、進路指導部、自立活動部、支援部、人権教育、テマ研修)	22	18	1	0	41
23	学校は、ICT機器の活用促進を図っているか。	15	23	3	0	41
24	学校は、不祥事根絶強化月間の取組など、内容や方法を工夫した服務規律の厳正確保に関する研修を行っているか。	27	14	0	0	41
25	職員自身があいさつや服装等に配慮し、相互に協力する職場になっているか。	22	17	1	1	41
26	学校は、校務分掌組織において、連絡調整を図りながら円滑に機能するよう努めているか。	18	20	3	0	41
27	学校は、業務改善を図ることができているか。 (定時退校日の意識化など)	10	26	5	0	41

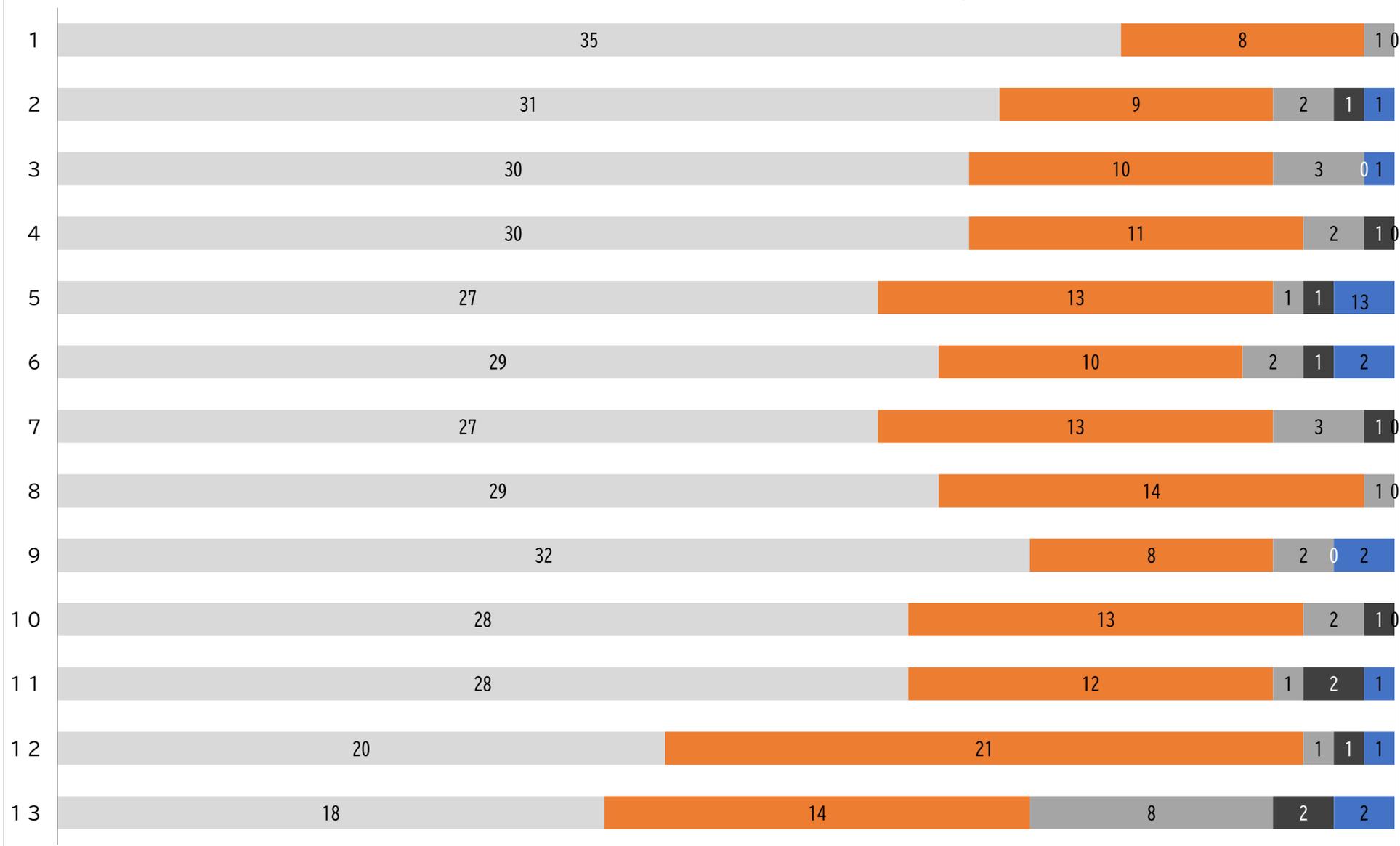


令和7年度 保護者最終アンケート集計（全学年）※回答数：44

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない、判断できない	未回答
1	学校は、生徒一人一人の社会自立に向けて学習指導や学校行事等を行い、生徒の力を十分に引き出していますか。	35	8	1	0	0	0
2	学校は生徒の実態や教育的ニーズを把握して、個に応じた指導を行っていますか。	31	9	2	1	1	0
3	学校は、観点別評価を行い、課題や目標がもてる評価を行っていますか。	30	10	3	0	1	0
4	学校は、あいさつ、服装、マナーなど学校生活や社会生活の基盤となる基本的な生活習慣を確立し、規範意識を高めることができるような指導を行っていますか。	30	11	2	1	0	0
5	学校は、鹿児島東高校及び他の学校との交流及び共同学習を通して、生徒の向上心や積極的な態度を育てることに取り組んでいますか。	27	13	1	1	2	0
6	学校は、卒業後の職業生活や社会生活の充実につながる指導を行っていますか。	29	10	2	1	2	0
7	学校は、進路についての情報を生徒や保護者に提供し、生徒の進路実現に向けた進路指導を行っていますか。	27	13	3	1	0	0
8	学校は、生徒が健康で安全な学校生活を送るための保健・安全指導や環境整備を行っていますか。	29	14	1	0	0	0
9	学校は、学年に応じた「生と性健康教育」を計画的に行い、性的問題行動の未然防止に努め、命を大切に育てる態度の育成に取り組んでいますか。 (連携シートの活用等)	32	8	2	0	2	0
10	学校は、学校だよりや学年通信、学校ホームページを通じて、教育活動に関する様々な情報提供を積極的に行っていますか。	28	13	2	1	0	0
11	あなたは、積極的に行事やPTA活動などに参加していますか。 (学年・学級PTA、四者面談等)	28	12	1	2	1	0
12	あなたは、配布物や学校安心メールなどを活用し、学校や進路の情報を積極的に収集していますか。(学年通信、進路指導に関する資料等)	20	21	1	1	1	0
13	PTA活動や絆をむすぶ会などに参加する中で、子どもの学校生活や進路に役立つ情報を積極的に収集していますか。	18	14	8	2	2	0

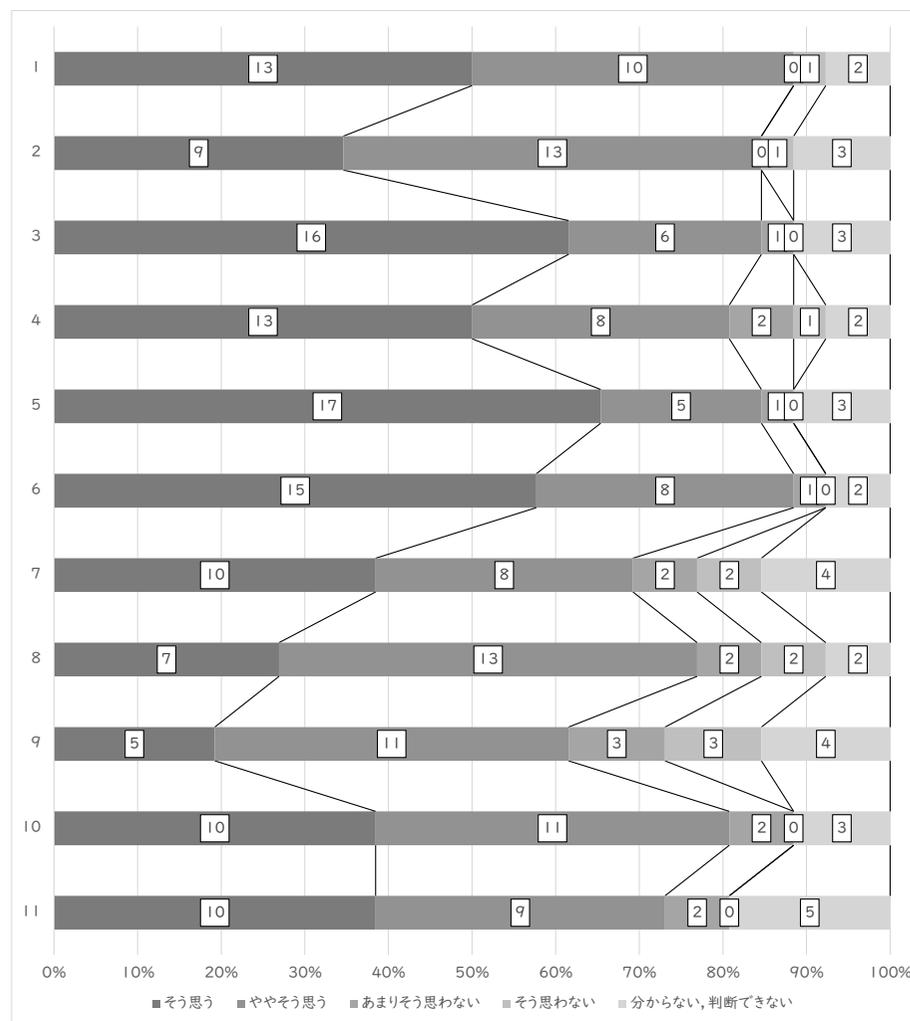
令和7年度 保護者最終アンケート（全学年） 回答数44 ※質問項目によって未回答あり

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ 分からない, 判断できない



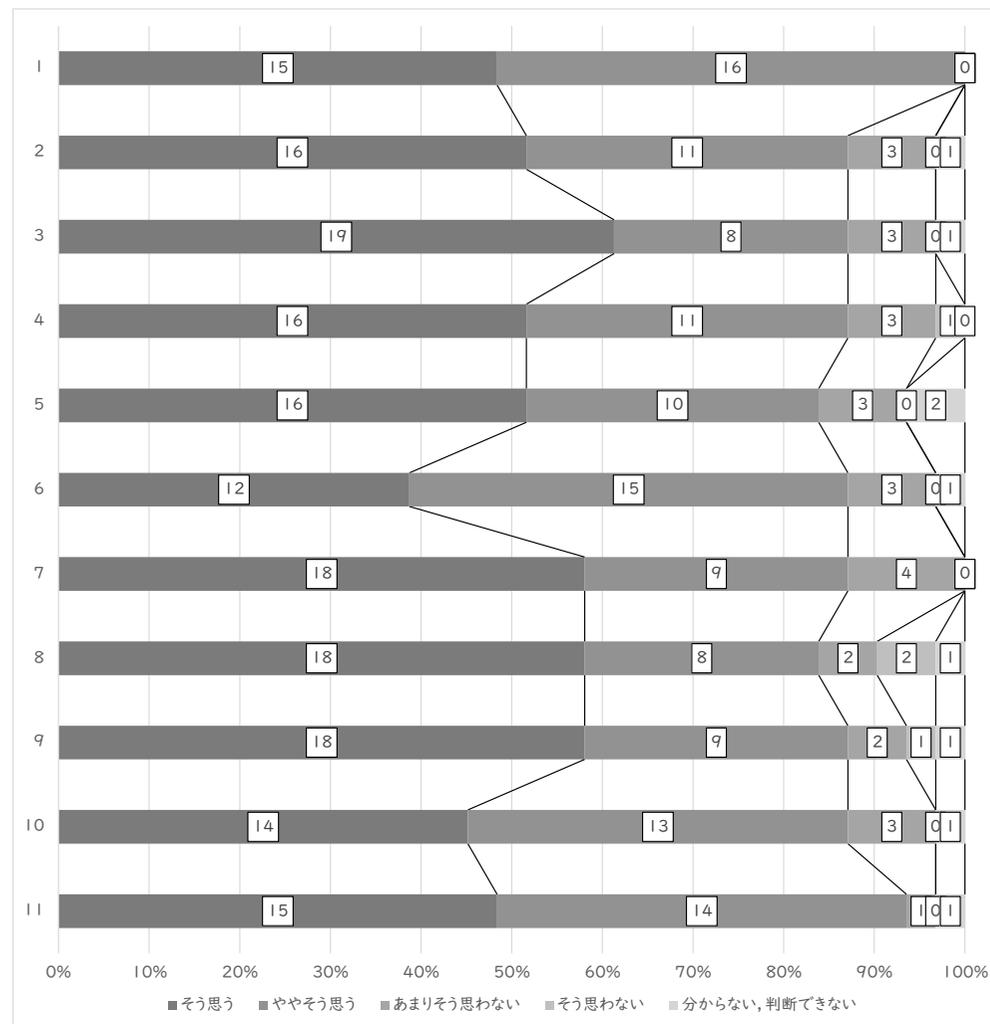
R7 生徒最終アンケート集計 (1学年)

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない, 判断できない
1	学校では, 将来必要となる「働く力」を引き出したり, 高めたりする指導が行われていますか。	13	10	0	1	2
2	学校の授業は, 生徒にとって分かりやすいように, 様々な工夫がなされていますか。	9	13	0	1	3
3	学校では, あいさつや身だしなみ, 清掃についての指導が徹底されていますか。	16	6	1	0	3
4	学校は, 鹿児島東高校生や他の高等学校及び地域の方々との交流を行っていますか。	13	8	2	1	2
5	学校は, 進路に関する情報の提供や説明を行っていますか。	17	5	1	0	3
6	学校の教室や作業場所などは, いつも整っていて, 安全に過ごすことができますか。	15	8	1	0	2
7	学校では, 命を大切に, 他人を思いやる活動が行われていますか。	10	8	2	2	4
8	学校で, 困ったことや悩みがあるとき, 相談できる人がいますか。	7	13	2	2	2
9	学校で, 困ったことや悩みがあるとき, 利用しやすい場所がありますか。(保健室前相談スペース, 地歴教室, 東高4階学習室C, D)	5	11	3	3	4
10	学校の授業や作業学習では, 自分のできることや課題が分かりますか。	10	11	2	0	3
11	学校では, あなたの課題を克服するための取り組みが行われていますか。	10	9	2	0	5



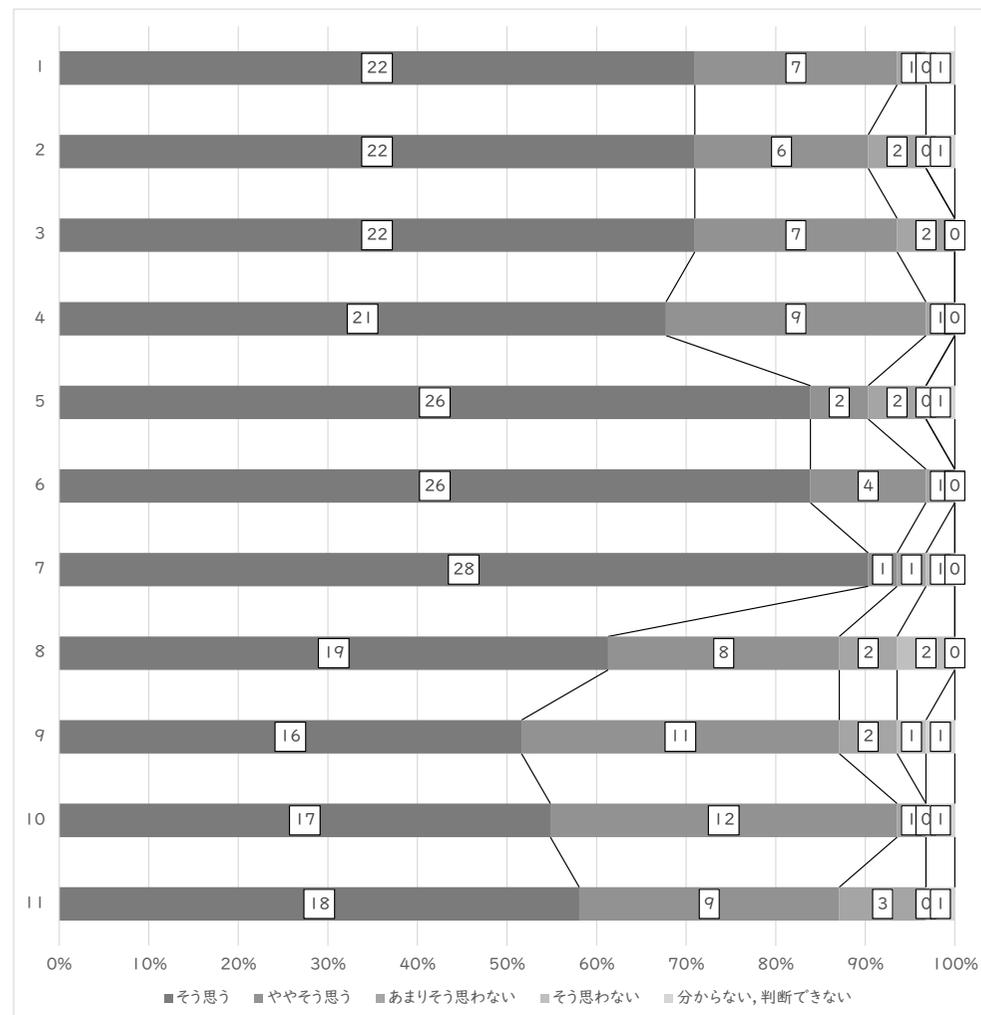
R7 生徒最終アンケート集計 (2学年)

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない、判断できない
1	学校では、将来必要となる「働く力」を引き出したり、高めたりする指導が行われていますか。	15	16	0	0	0
2	学校の授業は、生徒にとって分かりやすいように、様々な工夫がなされていますか。	16	11	3	0	1
3	学校では、あいさつや身だしなみ、清掃についての指導が徹底されていますか。	19	8	3	0	1
4	学校は、鹿児島東高校生や他の高等学校及び地域の方々との交流を行っていますか。	16	11	3	1	0
5	学校は、進路に関する情報の提供や説明を行っていますか。	16	10	3	0	2
6	学校の教室や作業場所などは、いつも整っていて、安全に過ごすことができますか。	12	15	3	0	1
7	学校では、命を大切に、他人を思いやる活動が行われていますか。	18	9	4	0	0
8	学校で、困ったことや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。	18	8	2	2	1
9	学校で、困ったことや悩みがあるとき、利用しやすい場所がありますか。(保健室前相談スペース、地歴教室、東高4階学習室C、D)	18	9	2	1	1
10	学校の授業や作業学習では、自分のできることや課題が分かりますか。	14	13	3	0	1
11	学校では、あなたの課題を克服するための取り組みが行われていますか。	15	14	1	0	1



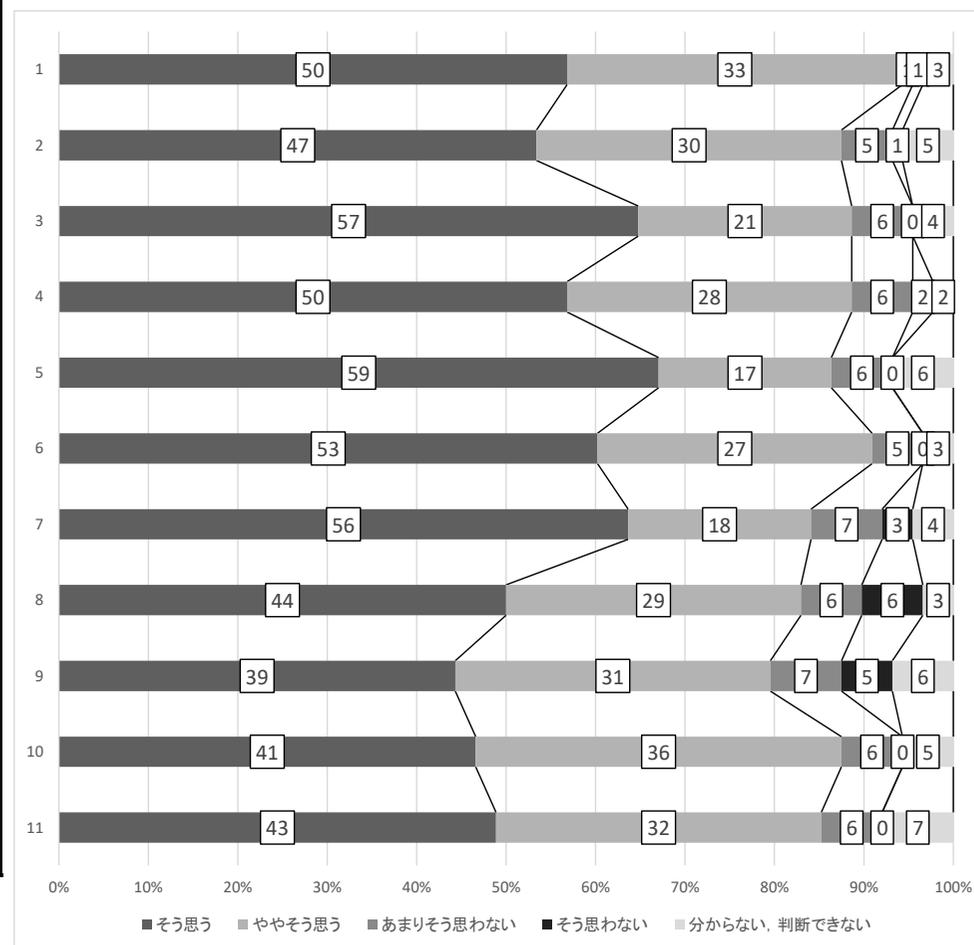
R7 生徒最終アンケート集計 (3学年)

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない、判断できない
1	学校では、将来必要となる「働く力」を引き出したり、高めたりする指導が行われていますか。	22	7	1	0	1
2	学校の授業は、生徒にとって分かりやすいように、様々な工夫がなされていますか。	22	6	2	0	1
3	学校では、あいさつや身だしなみ、清掃についての指導が徹底されていますか。	22	7	2	0	0
4	学校は、鹿児島東高校生や他の高等学校及び地域の方々との交流を行っていますか。	21	9	1	0	0
5	学校は、進路に関する情報の提供や説明を行っていますか。	26	2	2	0	1
6	学校の教室や作業場所などは、いつも整っていて、安全に過ごすことができますか。	26	4	1	0	0
7	学校では、命を大切にし、他人を思いやる活動が行われていますか。	28	1	1	1	0
8	学校で、困ったことや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。	19	8	2	2	0
9	学校で、困ったことや悩みがあるとき、利用しやすい場所がありますか。(保健室前相談スペース、地歴教室、東高4階学習室C、D)	16	11	2	1	1
10	学校の授業や作業学習では、自分のできることや課題が分かりますか。	17	12	1	0	1
11	学校では、あなたの課題を克服するための取り組みが行われていますか。	18	9	3	0	1



R7 生徒最終アンケート集計（全学年）

番号	質問事項	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない、判断できない
1	学校では、将来必要となる「働く力」を引き出したり、高めたりする指導が行われていますか。	50	33	1	1	3
2	学校の授業は、生徒にとって分かりやすいように、様々な工夫がなされていますか。	47	30	5	1	5
3	学校では、あいさつや身だしなみ、清掃についての指導が徹底されていますか。	57	21	6	0	4
4	学校は、鹿児島東高校生や他の高等学校及び地域の方々との交流を行っていますか。	50	28	6	2	2
5	学校は、進路に関する情報の提供や説明を行っていますか。	59	17	6	0	6
6	学校の教室や作業場所などは、いつも整っていて、安全に過ごすことができますか。	53	27	5	0	3
7	学校では、命を大切に、他人を思いやる活動が行われていますか。	56	18	7	3	4
8	学校で、困ったことや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。	44	29	6	6	3
9	学校で、困ったことや悩みがあるとき、利用しやすい場所がありますか。（保健室前相談スペース、地歴教室、東高4階学習室C、D）	39	31	7	5	6
10	学校の授業や作業学習では、自分のできることや課題が分かりますか。	41	36	6	0	5
11	学校では、あなたの課題を克服するための取り組みが行われていますか。	43	32	6	0	7



令和7年度学校評価最終アンケート結果及び改善案

【職員結果】

27項目のうち、「そう思う」「ややそう思う」といった肯定的な回答が多く、特に、中間アンケートで評価が低かった業務改善に関する項目については、「(学校は業務改善を図っている)あまりそう思わない」と回答した職員の割合が減少(中間:31.7%→最終:12.2%)し、「ややそう思う」と回答した割合が増加(中間:47.6%→63.4%)した。

また、地域や企業等と連携した進路指導や作業学習の取組(項目3及び19)、服務規律の厳正確保に関する研修の取組(項目24)について、「そう思う」と回答した割合が6割を超えるなど、日頃の取組について、肯定的な評価が目立った。

しかしながら、「そう思わない」という否定的な回答が挙げられた項目が2つ(項目1…学習指導の充実、項目25…職員の資質の向上)あったり、授業改善に関する内容(項目2)や業務改善に関する内容(項目27)は、やや低い評価となっていたりすることから、課題を明確にし、更なる改善に努めていく必要があると思われる。

<特に評価が高かった項目>

項目3「学校は、デュアルシステムや事業所見学等を通して、様々な職業等を知り、自分の職業適性や将来設計について考える機会をつくり、自分の適性に応じた進路選択、決定する力を育てているか。」

→ そう思う 62.5%, ややそう思う 35%

項目19「学校は、地域社会の期待に応える作業学習の在り方を探るとともに、企業への知的障害者雇用の更なる理解・啓発を図ることができているか。」

→ そう思う 61%, ややそう思う 39%

<評価がやや低かった項目>

項目2「学校は、授業ミーティング等を活用して、毎時間の授業における個々の目標を明確にするとともに、内容や手立てなどを複数の授業担当者間で検討したり、共有したりして、授業改善に努めているか。」

→ あまりそう思わない 12.2%

項目27「学校は、業務改善を図ることができているか。(定時退校日の意識化など)」

→ あまりそう思わない 12.2%

<改善案>

○ 「学習指導の充実」及び「業務改善」について

→ 改善につなげる取組として、以下の点に留意して、年間指導計画の見直しを図る。

- (1) 毎週月曜日の「授業ミーティング」の更なる充実(年間28回設定)
- (2) 新入生対応をより円滑にできるようにするための午前授業日を設定(4月・1年のみ)
- (3) 進路教育相談の充実を図るため、相談期間中は4校時下校日を設定(4月・2月)
- (4) 令和8年12月に予定している授業公開に向けたテーマ研究の充実(年間8回)
- (5) 教育課程の適正時数調整と年度末業務時間の確保を図るため、3月に年度末特別時間割を設定(短縮校時, 4校時下校)

○ 「職員の資質の向上」及び「業務改善」について

→ 職員間のコミュニケーションを綿密に行ったり、定時退校日は職員室のホワイトボードに施錠時刻を明記するなど早めの退庁を促したりして、相互に声を掛け合い、一人で業務を抱え込まない雰囲気づくりを職員全体で意識できるようにする。

【保護者結果】

後期は、PTA理事会、専門部会、学級・学年PTA、継をむすぶ会などのPTA行事を開催することができ、いずれも多くの方に御参加いただくことができました。

学校評価最終アンケートは、中間と比べてやや回答率が低かったが、5割強の方が御回答くださり、本校の教育活動に対する関心が高いことが分かった。ほとんどの項目が中間アンケートの評価を上回っており、5つの項目で特に高い評価となっていることから、日頃の学校の取組を肯定的に評価してくださっていると思われる。

<特に評価が高かった項目(「そう思う」の回答が65%以上の項目)>

- 1「学校は生徒一人一人の社会自立に向けて学習指導や学校行事等を行い、生徒の力を十分に引き出していますか。」(そう思う…79.5%)
- 2「学校は、観点別評価を行い、課題や目標がもてる評価を行っていますか。」(そう思う…79.5%)
- 4「学校はあいさつ、服装、マナーなど学校生活や社会生活の基盤となる基本的な生活習慣を確立し、規範意識を高めることができるような指導を行っていますか。」(そう思う…68.2%)
- 6「学校は、卒業後の職業生活や社会生活の充実につながる指導を行っていますか。」(そう思う…65.9%)
- 9「学校は、学年に応じた「生と性健康教育」を計画的に行い、性的問題行動の未然防止に努め、命を大切に育てる態度の育成に取り組んでいますか。」(そう思う…72.7%)

<評価がやや低かった項目(「あまりそう思わない」「そう思わない」の回答が20%以上の項目)>

- 13「PTA専門部の活動や絆をむすぶ会など参加する中で、子どもの卒業後の生活や進路に役立つ情報を積極的に収集していますか。」(そう思わない…4.5%, あまりそう思わない…18.2%, 判断できない…4.5%)

<改善案>

○13について

- 前期と同様、PTAに関する情報提供を可能な限り早めに案内を配布したり、安心安全メールで周知を図ったりするなどして、より多くの参加を呼び掛ける。また、授業参観の開催や保護者勉強会、研修視察、絆をむすぶ会の様子をPTA新聞や学校ホームページに掲載するなどして、PTA活動の取組の啓発に引き続き取り組んでいきたい。

【生徒結果】

<評価が高かった項目>

- 1「学校では、将来必要となる「働く力」を引き出したり、高めたりする指導が行われていますか。」
- 6「学校の教室や作業場所などはいつも整っていて、安全に過ごすことができますか。」
- 4「学校は、あいさつや身だしなみ、清掃についての指導が徹底されていますか。」
- 5「学校は、進路に関する情報の提供や説明を行っていますか。」

<評価が低かった項目>

- 8「学校で、困ったことや悩みがあるとき、相談できる人がいますか。」
- 9「学校で困ったことや悩みがあるとき、利用しやすい場所がありますか。(保健室前相談スペース、地歴教室、東高4階学習室C,D)」

<改善案>

○8及び9について

- 後期アンケートにおいて、「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が中間時より増加している。毎月の定期調査アンケートを基に日常的な声かけを引き続きおこなうことと、悩みを相談できる相手として、保健部から次年度に向けてスクールカウンセラーの回数増やすよう要求をしていく。

また、相談しやすい場所については、「分からない」と答えた生徒が複数人いる状況であることから、現在使用できる校舎内の相談場所(保健室前スペース、地歴室など)を機会を捉えて生徒全体に生徒総会や学年朝会で話題に挙げたりして、適切な相談スペース利用の仕方について、周知徹底を図るとともに、落ち着いて相談できる環境づくりに努めたい。

令和7年度 寄宿舎生最終アンケート結果(回答数 30/30)

項目	番号	質問事項	令和7年度最終				令和7年度中間			
			そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
寄宿舎の生活全般	問1	安心して楽しく毎日の生活ができていますか。	19	9	0	2	14	14	2	0
	問2	あいさつや清掃、洗濯、金銭管理など基本的な生活習慣が身に付いていると思いますか。	22	7	1	0	18	12	0	0
	問3	寄宿舎生活のきまりは、安全で快適に生活するためのものですが、自分の身に付いていると思いますか。	18	10	1	1	16	12	2	0
寄宿舎の友達関係	問4	上級生や下級生とお互いに協力して、仲よく過ごすことができますか。	19	9	1	1	13	14	2	1
寄宿舎の施設・設備	問5	施設や設備は、いつも整備されて安全で使いやすいですか。	21	9	0	0	16	14	0	0
指導員の対応	問6	困ったときや、わからないことがあるとき、指導員の先生方へ話しかけやすいですか。	22	5	2	1	16	9	3	2

【中間アンケートとの比較から】

・ 多くの生徒が、「そう思う」「ややそう思う」と回答している。

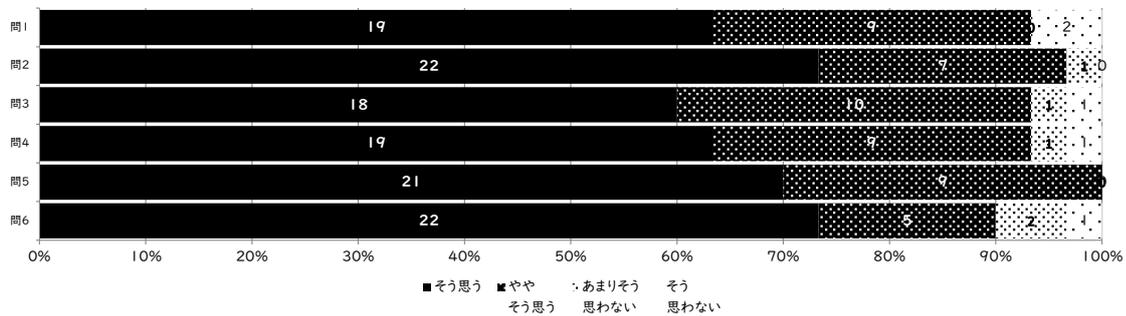
・ 問1, 問4: 「あまりそう思わない」「そう思わない」と答える生徒が数名いる。
アンケート当時の友達とのトラブルや生徒の心境も反映しているように思う。

・ 問2, 問3: 通学生以上に身の回りのことをしなければいけない環境にいるなかで、どの生徒もよく頑張っていると思う。

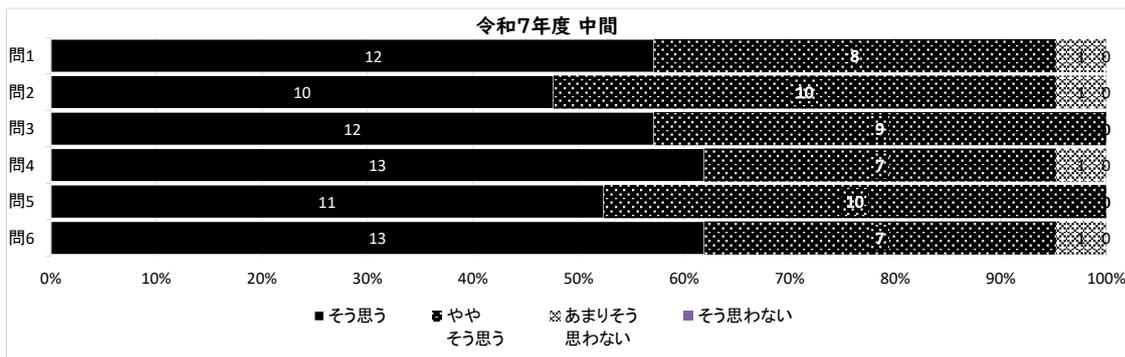
・ 問6: 担当の指導員以外にも、話しやすい指導員に話をしたり、相談したりする様子が見られる。
これからも日常のコミュニケーションを大切にして、生徒に寄り添い、話し掛けやすい雰囲気作りに努める。

※ 多くの生徒が、日々の寄宿舎生活を通して生活力が身に付いてきていると感じている様子が伺えました。

令和7年度 最終



令和7年度 中間



令和7年度 寄宿舍【保護者】最終アンケート結果(回答数 30/30)

項目	番号	質問事項	令和7年度最終					令和7年度中間				
			そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	わからない、 判断できない	そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	わからない、 判断できない
寄宿舍生の 生活全般	問1	舎生の生活力は向上していますか。	23	6	1	0	0	20	9	0	0	1
	問2	舎生は責任感や、仲間意識などを意識した生活を送っていますか。	16	11	2	1	0	16	12	2	0	0
	問3	舎生は健康や安全に対する意識をもって生活していますか。	20	10	0	0	0	21	9	0	0	0
寄宿舍と 家庭の連携	問4	寄宿舍と、御家庭がお互いに連携した指導に取り組むことができますか。	23	7	0	0	0	23	6	0	1	0
	問5	寄宿舍における情報は、お互いに細かく伝わっていますか。	18	10	1	1	0	19	9	1	1	0

【中間アンケートとの比較から】

- ・ 問1, 問3, 問4: 全員が「そう思う」「ややそう思う」と回答している。
 - ・ 寄宿舍と家庭との連携を密に行う。生徒一人一人の課題への取組状況など、より丁寧に、分かりやすい情報交換ができるようにする。寄宿舍の情報は、連絡帳や電話連絡、寄宿舍だより(東奔西走)などを通して伝えていく。
- ※ 生徒達は責任感や仲間意識、また自身の生活力の向上を意識して日々の寄宿舍生活を過ごしているように感じます。寄宿舍運営への御協力ありがとうございました。

